



山口県交通安全
シンボルマーク

交通やまくち

住みよい山口 いつも心に 交通安全

発行所

一般財団法人

山口県交通安全協会

(山口県交通安全活動推進センター)
山口市小郡下郷3560-2

山口県総合交通センター内
電話 083(973)0054

秋の2022年 実施期間 9月21日(水)～9月30日(金) 全国交通安全運動

～住みよい山口 いつも心に 交通安全～

運動の重点

- 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- 夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶
- 自転車の交通ルール遵守の徹底
- 横断歩道における歩行者優先の徹底(県重点)

県下の統一行動日

- 9月22日(木) 「子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保」を呼びかける日
- 9月26日(月) 「夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶」を呼びかける日
- 9月27日(火) 「自転車の交通ルール遵守の徹底」を呼びかける日
- 9月29日(木) 「横断歩道における歩行者優先の徹底」を呼びかける日
- 9月30日(金) 「交通事故死ゼロ」を目指す日(全国統一行動日)

主催 交通安全山口県対策協議会



【横断歩道ハンドサイン運動】オープニングイベント

【運動の目的】

秋の行楽シーズンを迎え、家族や仲間とレジャーに出かける機会が増加や県内外からの観光客等により交通量の増加が予想され、また、秋口における日没時間の急激な早まりとともに、夕暮れ時や夜間には重大な交通事故の多発が懸念されます。

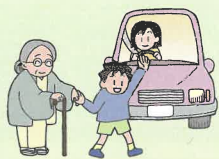
この運動は、県民一人一人に交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通安全意識を高揚させ、交通事故を抑止することを目的とします。

【実施事項】

1 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保

① 運転者

子供と高齢者を始めとする歩行者の特性の理解



歩行者の側方を通過する場合の安全間隔保持や減速などに配慮した運転の徹底
ハイビームとロービームのこまめな切り替えの励行
サポカーの利用促進
運転に不安を覚える者への安全運転相談窓口の利用

② 地域・家庭

横断の仕方、交差点の渡り方等についての指導
体験型講習会等の開催と参加勧奨

地域でヒヤリ地図の作成

子供の保護者に対する交通安全全啓発・教育の推進

反射材用品の視認効果や使用方法等の理解と自発的な着用
夜間、外出時の白っぽい色の服装と反射材の着用

③ 学校・職場

学校行事等を通じての交通ルールやマナーの指導
と思いやりの心の醸成



通学路等における安全指導
通学路等の点検と危険箇所の把握
反射材用品の視認効果や使用方法等の理解と自発的な着用
夜間、外出時の白っぽい色の服装と反射材の着用の促進

2 夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶

① 運転者

ハイビームとロービームのこまめな切り替えの励行
夜間の対向車や先行車がいな



い状況におけるハイビームの活用
先駆車がいな状況におけるハイビームの活用
飲酒を伴う会合時の適切な交通手段の選択
二日酔いによる運転の禁止
ハンドルキーパー運動の推進
妨害運転（あおり運転）の禁止
運転中の「スマートフォン」

等の使用の禁止

② 地域・家庭
ドライブレコーダーの利用

夜間、外出時の白っぽい色の服装と反射材の着用の励行
反射材用品等の視認効果や使用方法等の周知と自発的な着用の促進

夜間の対向車や先行車がいな状況におけるハイビームの活用

「飲んだら乗らない 乗るなら飲まない」

飲酒運転・妨害運転（あおり運転）等を絶対に許さない環境づくりの促進



飲食店における運転者への酒類提供禁止の徹底及びハンドルキーパー運動の推進

③ 学校・職場

夜間、外出時の白っぽい色の服装と反射材の着用の促進
反射材用品等の視認効果や使用方法等の周知と自発的な着用の促進

夜間の対向車や先行車がいな状況におけるハイビームの活用

「飲んだら乗らない 乗るなら飲まない 飲ませない」の徹底

飲酒運転・妨害運転（あおり運転）等の危険性の周知

運転中の「スマートフォン」等の使用の危険性の周知



3 自転車の交通ルール遵守の徹底

① 運転者

交通ルールやマナーの正しい理解と実践
交差点等における一時停止、安全確認の徹底
夜間における早めのライト点灯の活用促進

② 地域・家庭

全ての年齢層の自転車利用者に対するヘルメット着用の徹底
自転車安全利用五則の実践



損害賠償責任保険等への加入

交通ルールやマナーの声かけ指導の徹底

自転車の点検整備と反射材器具の取付けの励行

全ての年齢層の自転車利用者に対するヘルメット着用の徹底

自転車安全利用五則の周知徹底

損害賠償責任保険等への加入促進

③ 学校・職場

交通ルールやマナーの指導の徹底
体験型交通安全教育の実施
全ての年齢層の自転車利用者に対するヘルメット着用の徹底
自転車安全利用五則の周知徹底
損害賠償責任保険等への加入促進

4 横断歩道における歩行者優先の徹底（県重点）

① 運転者

「思いやり」と「譲り合い」の心を持った運転の推進

② 地域・家庭

横断歩行者に「お先にどうぞ」の合図を行い、横断歩道は歩行者優先が運転者の義務であることとの再認識



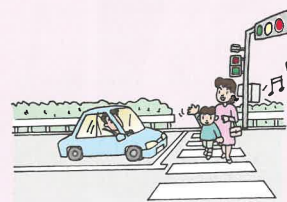
横断の仕方、交差点の渡り方等についての確認

横断歩行者は手上げ横断「渡ります」の合図を行うなど、横断意思を示す行動の実践の促進

③ 学校・職場

各種会議・講習会等を通じた横断歩道におけるルールの周知徹底

横断歩行者は手上げ横断「渡ります」の合図を行うなど、横断意思を示す行動の実践の促進



第51回

二輪車安全運転山口県大会を開催
安全運転技能と交通マナーを競う

6月12日(日)、山口県総合交通センターにおいて「第51回二輪車安全運転山口県大会」を開催しました。

この大会は、二輪車運転者に対し安全運転技能と交通マナーの向上を図ることにより、二輪車の交通事故を防止することを目的に行われるもので、県内各地から31人のライダーが参加し、法規履行走行と技能走行で技を競い合いました。

競技の結果、各クラスの優勝者及び技能走行、法規履行走行成績優秀者は次のとおりです。

優勝 ◎女性クラス

濱崎 倫美さん

優勝 ◎一般Aクラス

羽山 修司さん

優勝 ◎一般Bクラス

辻畠 浩史さん

技能走行 成績優秀者

一般Aクラス

藤田 真一さん

法規履行走行成績優秀者

一般Aクラス

出合 仁美さん

第2部

江草 昌和さん



③コンビネーションスラローム



①ストレートブリッジ



④コーナリング



②応用千鳥

第56回

交通安全子供自転車
山口県大会を開催

7月2日(土)、山口県総合交通センターにおいて山口県交通安全協会、山口県警察共催による「第56回交通安全子供自転車山口県大会」を開催しました。

本年も、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した中で開催となりましたが、県内各地域の13小学校から12チーム67人の選手が出場、選手は、学科テストと実技テストに挑戦し、平素の練習の成果を競い合いました。

競技の結果は次のとおりで、団体の部では、防府市立佐波小学校チームが優勝しました。



安全走行



技能走行 (ジグザグ走行)



技能走行 (8の字走行)



技能走行 (デコボコ道走行)

【団体】

優勝

防府市立佐波小学校

準優勝

長門市立向陽小学校

【第3位】

宇部市立東岐波小学校

【第4位】

阿武町立福賀小学校

【第5位】

周南市立今宿小学校

【個人】

優勝

防府市立佐波小学校

永島 浩希さん

準優勝

防府市立佐波小学校

武島 桃菜さん

【第3位】

長門市立向陽小学校

白木 洵成さん

【第4位】

防府市立佐波小学校

重田 優綺さん

【第5位】

長門市立向陽小学校

山村 颯太郎さん

各地区交通安全協会の主な活動(令和4年夏の交通安全県民運動)



このほか、各地区の交通安全協会は、様々な交通事故防止活動を行っています。

各地区の活動を地区連ブログ「青信号のこころ」で紹介しています。

編集：山口県地区交通安全協会連絡協議会

